

室戸市ふるさと納税支援等委託業務  
公募型プロポーザル審査要領

令和6年12月

室戸市

## 1. 審査の対象となる事業者

審査は、次の各号をすべて満たす事業者を対象に行います。

- (1) 別途定める「室戸市ふるさと納税支援等委託業務公募型プロポーザル公募要領」(以下「公募要領」という。)に規定する資格要件を満たす参加者
- (2) 公募要領に規定する期限内に、必要な書類のすべてを提出した参加者

## 2. 審査の項目及び点数

総合得点は200点とし、審査項目は次のとおりです。

- |              |       |
|--------------|-------|
| (1) 業務実施体制等  | (45点) |
| (2) マーケティング  | (50点) |
| (3) 地域経済の活性化 | (30点) |
| (4) 見積金額     | (20点) |
| (5) その他      | (55点) |

## 3. 審査（プレゼンテーション）

室戸市ふるさと納税支援等委託業務プロポーザル審査委員会（以下「委員会」という。）において、参加者から提出された企画提案書等について、別表「審査基準」に基づき、プレゼンテーション審査により、受託候補者の選定を行う。

### (1) 日時及び場所

日時：令和7年2月19日（水）10時から（予定）

場所：室戸市役所 2階 第1会議室

### (2) プレゼンテーション

ア プレゼンテーションの説明時間は、1事業者につき25分以内（予定）とします。

イ プレゼンテーション終了後、選定委員から質疑の時間を15分程度設けます。

ウ プレゼンテーションの参加者数は、1事業者につき3名までとします。

エ プロジェクター、スクリーン等は市が準備します。

## 4. 審査の方法

- (1) 委員会では、提出された企画提案書等と、委員会におけるプレゼンテーションに対する審査を行います。
- (2) 各審査委員は、プレゼンテーションと質疑応答の終了後、別表の「審査基準」に基づいて審査を行います。
- (3) すべての参加者の審査が終了したときには、各審査委員の審査結果を集計後、候補者と次点者を決定します。
- (4) 審査の結果、最高点の事業者が同点で2事業者以上ある場合は、参考見積が安価な事業者から順に候補者と次点者を選定します。また、参考見積の額が同額だった場合、選定委員の合議の上で候補者と次点者を選定します。
- (5) 審査には最低基準点を設け、これを下回った参加者は選定しません。
- (6) 参加者が1事業者のみの場合であっても本プロポーザルは成立するものとし、委員会において審査を行い、選定の可否を決定します。

## 5. 審査結果

審査結果は、参加者に対して書面により通知する。

審査結果通知：令和7年2月下旬

※審査結果に対する異議申し立ては受け付けません。

## 審査基準

項目		評価基準	配点
(1) 業務実施体制等	①業務実施体制	市内に営業所等を設置する予定があり、必要な人員配置（常駐3名以上、うち、1名以上は6ヵ月以上の経験者の配置に努めること。）、役割分担がなされ、緊急時等の対応を着実に実施できる体制となっているか。	45
	②情報セキュリティ	寄附者等の個人情報、返礼品取扱事業者の情報などの委託業務に含まれる情報の取り扱いについて、情報セキュリティの重要性を認識し、情報の漏えい、紛失、盗難、改ざんその他の事故等から保護するため、適切な管理が徹底されているか。（プライバシーマーク（Pマーク）の取得状況等）	
	③業務実績	ふるさと納税に関する本業務と同種または類似業務の実績は十分か。（令和5年度において、地方公共団体と契約した本件類似・関連業務を10件以上受託し、かつ、寄附金額20億円以上の取扱い実績が1件以上あること。）	
	④寄附者対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>寄附者からの問合せや苦情対応に適時、責任を持って対応できる体制となっているか。</li> <li>適切に対応できるよう寄附者対応に従事する担当者への研修体制等が整備されており、トラブルが生じた際には、迅速に関係先と連携できる体制が整っているか。</li> </ul>	
	⑤準備の確実性	運用開始（令和7年4月1日）に向け、返礼品提供やポータルサイトへの対応が十分に検討された導入スケジュールとなっているとともに、必要な準備体制（人員の配置、営業所の設置、返礼品協力事業者への周知、配送業者との契約等）がとられたうえで、寄附募集の停止期間が最小限となるよう工夫をしている。また、それが実現可能なものか。	
(2) マーケティング	①市場分析・寄附拡大提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市が示す想定寄附額にかかわらず、本市のふるさと納税事業の現状及び市場動向を踏まえた上で、獲得可能な寄附額の目標、その目標に達する根拠について具体的に記載されているか。</li> <li>市場動向の分析や本市の寄附実績に基づき、寄附拡大につながる戦略の提案となっているか。また、その戦略の対応がとれるか。</li> </ul>	50
	②広報・PR	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさと納税制度を通じて、返礼品はもとより、市内事業者のPR・活性化に寄与する提案となっているか。</li> <li>寄附拡大につながるポータルサイトページの充実案となっているか。</li> <li>レビュー数を増加させる手法が具体的かつ実現性のある内容か。</li> <li>その他、寄附額を伸ばすための提案（集客力、転換率、寄附単価の向上等）やシティプロモーションに繋がる提案が、ふるさと納税市場におけるマーケティングの視点に基づく具体的かつ実現性のある内容となっているか。</li> </ul>	
	③返礼品開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の特性、市場の動向やマーケティングの視点を踏まえた、寄附拡大に効果的な返礼品開発計画が示されているか。</li> <li>現在の返礼品の訴求力を高める取組が提案されているか。</li> <li>本市の魅力を効果的に発信し、市内産業の振興に資する返礼品の企画提案であるか。</li> <li>返礼品協力事業者の負担を最小限に、返礼品の紹介や画像を充実させることができるか。</li> </ul>	

活性化 (3) 地域経済の	①販路拡大	返礼品協力事業者の販路開拓（EC（インターネット通販）出品支援等）に関して、期待できる内容となっているか。	30
	②企業誘致支援	ふるさと納税のクラウドファンディングを活用した企業誘致支援に関して、本市の特性や実情を踏まえた具体的かつ実現可能な提案が示されているか。	
(4) 見積金額	①配送経費の圧縮	配送事業者との一括契約等、継続的な配送経費の圧縮に向けた具体的かつ、効果的な方策は示されているか。	20
	②提案金額	見積額が上限額の範囲内で、提案内容に見合った適切な見積金額となっているか。	
(5) その他	独自提案等	プレゼンテーションが分かりやすく、提案内容に説得力があるか。また、質疑に対する的確な応答であるか。	55
		プロポーザル参加者が独自の強みを活かした本市が採用したくなる魅力的な提案が示されているか。	
		本業務を通じた地域経済の振興や関連産業の活性化への寄与が期待できる内容となっているか。	
合 計			200